

令和2年度（2020年度）八王子市立小学校使用教科用図書調査研究報告書（選定資料作成委員会）

種目 保健（1/1枚目）

調査の観点	発行者名 東京書籍	大日本図書	文教社	光文書院	学研教育みらい
<p>1 内容 (1)学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対して配慮しているか。 (2)児童の発達段階に対して配慮しているか。</p>	<p>(1) 学習指導要領 ・学習の課題を示しており、その学習課題について4つのステップを示して、課題解決の仕方が分かる工夫をしている。 ・ステップの中に記述する欄があり、重要なことを考え、書き込むことができる。 (2) 児童の発達段階 ・中学年の「体の発育・発達」では、1年生から4年生までの身長伸びを調べてグラフに表すところでは、どのように書いたらよいか例を示して、発達段階に対する配慮をしている。 ・ステップの最後には、学習のまとめを書き込み、学習内容をおさえる工夫をしている。 ・意味の難しい言葉には「解説」があることで、文章を読みやすくする工夫をしている。 ・写真やイラストを多く使うことで、難しい内容でも理解しやすいようにしている。 ・発展的な内容として、1単位時間の最後に「資料」を用意している。</p>	<p>(1) 学習指導要領 ・それぞれの学習の課題の導入部分で身近な事例に關しての話し合い活動を設けて、課題をおさえるための工夫をしている。 ・学習の最後に「活用して深めよう」という記述欄を設定することで、学習内容をおさえる工夫をしている。 (2) 児童の発達段階 ・学年のまとめのページが充実して、シールなどを貼って振り返りができるように工夫している。 ・「やってみよう」と「話し合ってみよう」の欄があることで、個人で考えるところと友達と話し合うところに分けて考えることができるよう工夫している。 ・各ページの下段に「ミニちしき」があり、児童が理解しやすいように工夫している。 ・写真やイラストを適度に使うことで、難しい内容でも理解しやすいようにしている。 ・発展的な内容として、「しりょう」を用意している。</p>	<p>(1) 学習指導要領 ・学習の課題、学習活動を簡潔に示している、どの児童が使っても分かるように工夫している。 ・目標及び内容をおさえて、児童が自分で考えて記入できるよう工夫している。 (2) 児童の発達段階 ・中学年の「体の発育・発達」では、1年生から4年生までの身長伸びを調べてグラフに表すところでは、どのように書いたらよいか例を示して、発達段階に対する配慮をしている。 ・選択式で記述する部分が多く、児童が取り掛かりやすいように配慮している。 ・各ページの下段の「つぶやきくん」に豆知識やつぶやきがあり、児童が理解しやすいように工夫している。 ・イラストを多く使うことで、難しい内容でも理解しやすいようにしている。 ・学習内容にさらに興味をもった児童のために、「発展」というページを用意している。</p>	<p>(1) 学習指導要領 ・学習の進め方、課題解決の方法を明記しており、児童が自ら取り組めるよう工夫している。 ・目標及び内容について配慮し、学習課題を提示している。 (2) 児童の発達段階 ・単元の導入部分などに4コマ漫画や分かりやすいイラストを使用し、児童の興味・関心を引き出すための工夫をしている。 ・「学んだことを生かそう・伝えよう」の欄を設けており、箇条書きで児童にとって理解しやすいよう工夫している。 ・難しい用語には解説が付いていて、児童が理解しやすいように工夫している。 ・イラストを多く使うことで、難しい内容でも理解しやすいようにしている。 ・学習内容にさらに興味をもった児童のために、「さらに広げよう深めよう」というページを用意している。</p>	<p>(1) 学習指導要領 ・学習内容が小単元で見開き2ページにまとまっているので、児童は見直しをもって学習することができるよう工夫している。 ・目標および内容をおさえられるよう「ここで学ぶこと」を提示しており、「まとめる・深める」の記述欄によって理解を深められるよう配慮している。 (2) 児童の発達段階 ・中学年の「体の発育・発達」では、1年生から6年生までの1年間の成長の伸びが分かるようにグラフが作られている。 ・選択式と記述式の書き込み欄がバランスよく入っていて、児童が取り組みやすい。 ・難しい用語には解説が付いていて、児童が確認しやすいように配慮している。 ・イラストを多く使うことで、難しい内容でも理解しやすいようにしている。 ・学習内容にさらに興味をもった児童のために、「もっと知りたい調べたい」というページを用意している。</p>
<p>2 構成上の工夫 (1)重点調査項目「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け配慮しているか。 (2)各領域の分量について児童の発達段階を十分に配慮しているか。</p>	<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」 ・「気づく・見つける」→「調べる・解決する」→「深める・伝える」→「まとめる・生かす」の4段階構成になっていて、主体的・対話的で深い学びにつながるよう配慮した構成である。 (2) 各領域の分量 ・情報量を抑えて、簡潔にまとめている。児童が書き込みをして、理解を深める仕組みとなっている。</p>	<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」 ・「やってみよう」→「話し合ってみよう」→「活用して深めよう」の3段階構成になっていて、主体的・対話的で深い学びにつながるよう配慮した構成である。 (2) 各領域の分量 ・小単元が見開き2ページでの構成となっており、学習の分量も適当である。</p>	<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」 ・「振り返ってみよう」という項目を各単元に配置して、実生活から学びに向かわせるよう配慮している。 (2) 各領域の分量 ・見開き2ページでの構成となっている小単元が多く、児童が考えを書き込める構成になっている。</p>	<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」 ・「話し合おう」という項目を各単元に配置して、対話に重点を置いた授業を意識し、主体的・対話的で深い学びにつながるよう配慮した構成である。 (2) 各領域の分量 ・情報量を抑えて、児童が考えを書き込める構成になっている。</p>	<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」 ・「つかむ」→「考える・調べる」→「まとめる・深める」の3段階構成になっていて、主体的・対話的で深い学びにつながるよう配慮した構成である。 (2) 各領域の分量 ・小単元が見開き2ページでの構成となっているので、学習内容を把握しやすく理解につながる。学習の分量も適当である。</p>
<p>3 ユニバーサルデザインに関する配慮をしているか。 (1)児童にとって読みやすい表現であるか。 (2)印刷、写真、挿絵、図形等が見やすく、分かりやすいか。</p>	<p>(1) 児童にとって読みやすいか ・文字の大きさが適当で、太字が多いため読みやすい。 (2) 見やすく、分かりやすいか ・イラストや写真、表やグラフが占める割合が多く、児童にとっては学習内容がイメージしやすく、理解を補える。 ・「体つきの変化」では、水着の写真で表記している。 ・「体にあらわれるそのほかの変化」では、イラストで裸を表記している。 ・「体の働きの変化」では、複数の精子の写真を提示している。</p>	<p>(1) 児童にとって読みやすいか ・文章を簡潔にまとめている。 (2) 見やすく、分かりやすいか ・イラストが占める割合が多く、実験の結果は写真で表記されている。 ・「大人の体になるじゅんぴ①」では、大人の服を着たイラストで表記している。 ・「体の中の変化」では、イラストで裸を表記している。 ・「大人の体になるじゅんぴ②」では、複数の精子の写真を提示している。</p>	<p>(1) 児童にとって読みやすいか ・情報量が多いが、大切な部分は黄色枠や太字で強調されて書かれているので、分かりやすい。 (2) 見やすく、分かりやすいか ・写真、挿絵やグラフが多く、児童の興味を引きやすい作りとなっている。 ・「思春期の体の変化①」では、体育着のイラストで表記している。 ・「体の中で起こる変化」では、イラストで裸を表記している。 ・「思春期の体の変化②」では、1つの精子の写真を提示している。</p>	<p>(1) 児童にとって読みやすいか ・文章を簡潔にまとめており、分かりやすく配慮している。 (2) 見やすく、分かりやすいか ・写真、挿絵やグラフが多く、児童の興味を引きやすい作りとなっている。 ・「思春期の体の変化①」では、黒い服を着た写真と体育着のイラストで表記している。 ・「思春期の体の変化②」では、比較的抽象的なイラストで裸を表記している。 ・「男子に起こる変化」では、複数の精子の写真を提示している。</p>	<p>(1) 児童にとって読みやすいか ・文章を分かりやすくまとめている。詳しく記述している部分が多い。 (2) 見やすく、分かりやすいか ・写真や挿絵、グラフ等の配置がすっきりしていて見やすい。 ・「大人に近づく体」では、体育着を着た写真とシルエットのイラストで表記している。 ・「体の変化はどうして起こるの？」では、比較的抽象的なイラストで裸を表記している。 ・「体の中で起こる変化」では、1つの精子の写真を提示している。</p>
<p>4 使用上の便宜 (1)教員にとって、使いやすくなるための配慮がされているか。 (2)地域性に対して配慮しているか。</p>	<p>(1) 教員にとって使いやすいか ・各項目が統一され、一定の流れで授業が展開できるようにしている。 ・主発問と補助発問が適宜配置され、スモールステップで指導が可能になっている。 ・動画やwebサイトへのリンクなどを掲載し、視覚的な理解を促している。 ・今日的な課題(がん教育・性についてなど)の資料が充実している。 (2) 地域性 ・各資料は、地域に偏りがでないように配慮している。</p>	<p>(1) 教員にとって使いやすいか ・導入ページや学習ゲームページを設定し、学習に向かいやすくしている。 ・シールなどを活用して、意欲的に取り組めるようにしている。 ・動画やwebサイトへのリンクなどを掲載し、視覚的な理解を促している。 ・今日的な課題(がん教育・性についてなど)の資料が充実している。 (2) 地域性 ・各資料は、地域に偏りがでないように配慮している。</p>	<p>(1) 教員にとって使いやすいか ・学習課題に順序性をもたせ、挿絵で補助することによって、1単位時間の展開が容易になるように配慮している。 ・各学年の章末に、宣言を記載するページを設定し、サンプルの宣言を元に児童が生活や学習を見直すようにしている。 ・動画やwebサイトへのリンクなどを掲載し、視覚的な理解を促している。 ・今日的な課題(HIV・危険ドラッグなど)の資料が充実している。 (2) 地域性 ・地域が分かる資料は少ないが、比較的西日本のものが多い。</p>	<p>(1) 教員にとって使いやすいか ・保健を学ぶ大切さをストーリー形式で示し、児童が主体的に学習できるように工夫している。 ・学習の進め方を提示しており、授業の流れを分かりやすく掲載している。 ・動画やwebサイトへのリンクなどを掲載し、視覚的な理解を促している。 ・今日的な課題(がん教育・性についてなど)の資料が充実している。 (2) 地域性 ・各資料は、地域に偏りがでないように配慮している。</p>	<p>(1) 教員にとって使いやすいか ・各項目末で、知識の定着と生活への活用を促している。また、それを児童の評価につなげられるようにしている。 ・運動領域とのつながりを重視して、運動領域で学習したことを応用しやすくなっている。 ・動画やwebサイトへのリンクなどを掲載し、視覚的な理解を促し「かがくの目」のように見える化した資料も充実している。 ・今日的な課題(がん教育・心の健康)の資料が充実している。 (2) 地域性 ・各資料は、地域に偏りがでないように配慮している。</p>
<p>5 その他 ※各教科ごとで、伝えたいことがあれば記載する。なければ記載しなくてよい。</p>					